



楔

KUSABI

R-18



楔



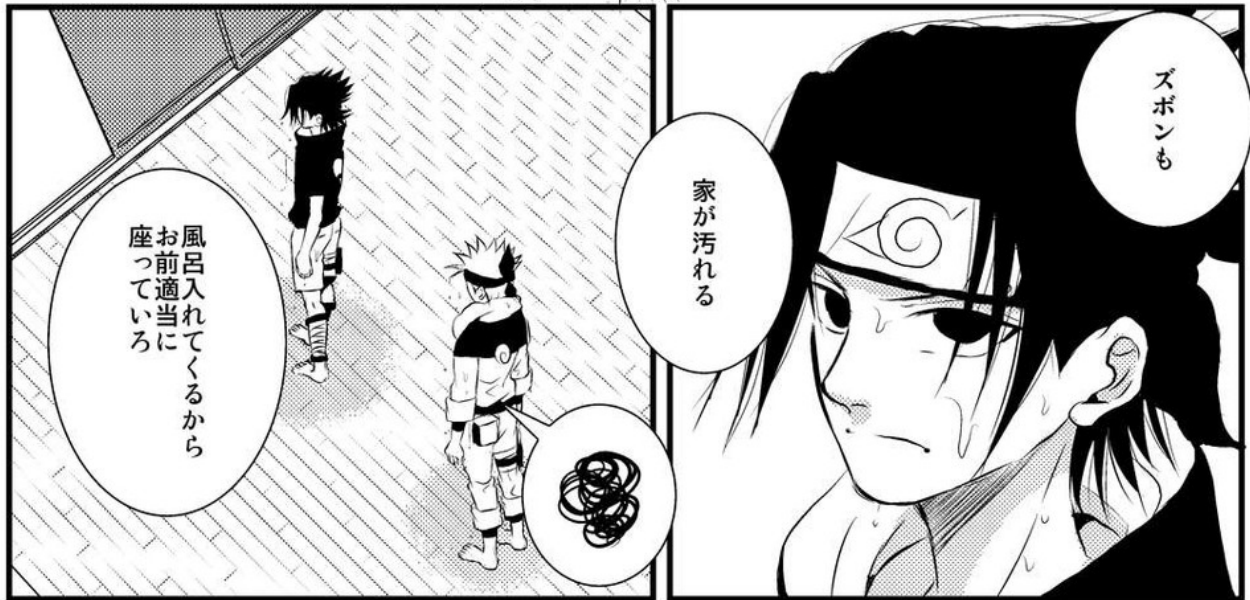
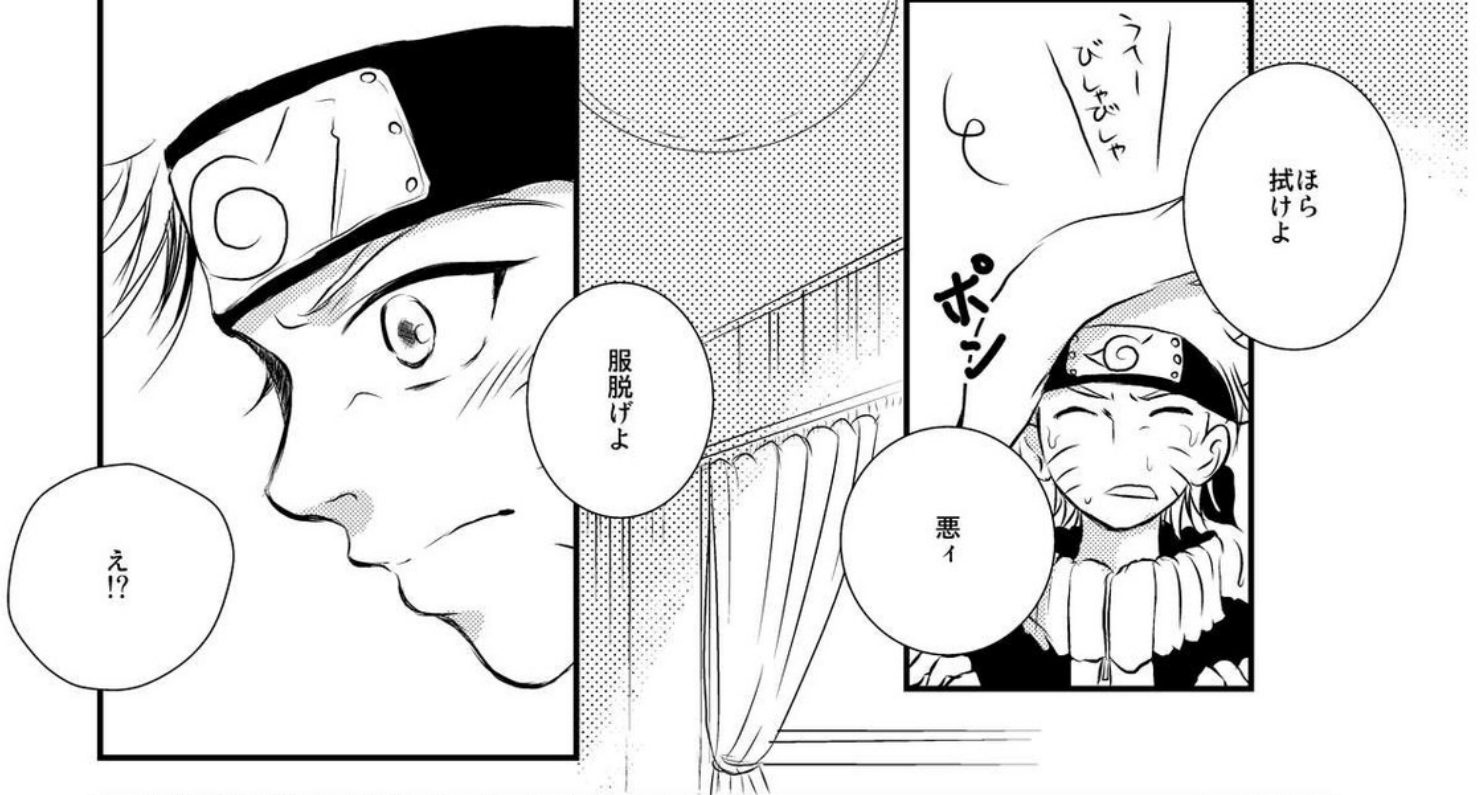
目次

プロローグ 「飛沫」	…… 5
「海底」	…… 9
「嵐」	…… 21
「楔」	…… 29
「深海」	…… 43
エピローグ 「Don't leave me」	…… 45

※各話はつながった話ですので、前から順番にお読みください。

プロローグ「飛沫」









襲うぞ



何やってんだ

オレは

END.

「海底」





今日は泊まって行け
もう夜中だ

え
でも

しかも
大雨降ってる



おなか
かか
し
か
ねえ
けど
我慢
しろ



そういえば
何も食って
なかったな

ちよっと
待ってろ



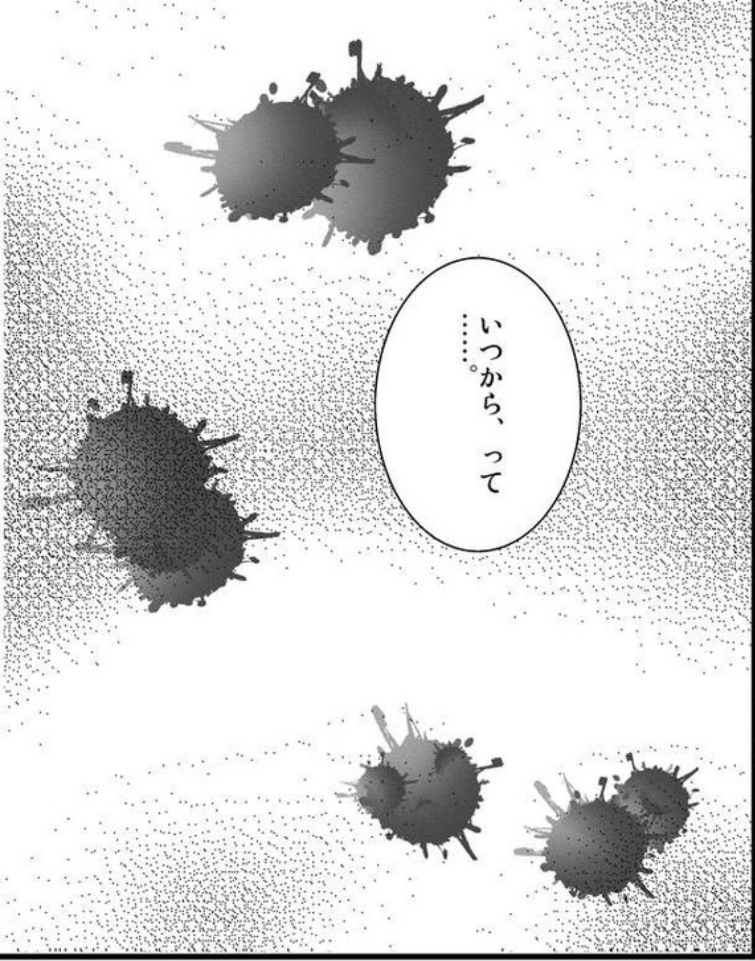
だいたい、ずっと
一人だから
料理できない
フツ



うわーってばよ

お前、料理
できないだ

り、料理
って
ねえだ
る



いつから、って



いつから？



あ、悪い…



真夜中で
静まり返っている



雨の音しか
聞こえないか



サスケは
この部屋で

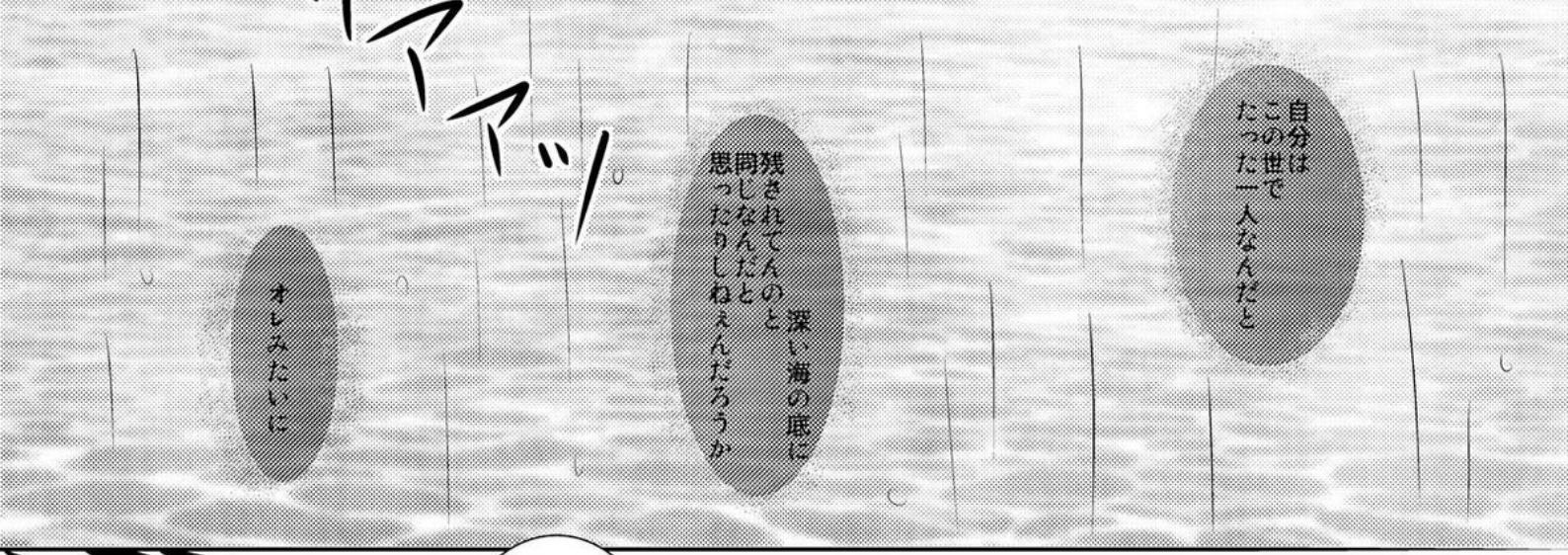
たった一人
いつも
何を思っ
てんだろう



この部屋は
まるで深い
海の底
みたいで

ザアッ

そこでサスケと
たった二人きりの
ような気がした



オレみたいな

深い海の底に
残されてんのと
同じなんだと
思ったりしねえ
んだろうか

自分は
この世で
たった一人
なんだと



雨
すこいな

サスケ



お前も
知っているのか

もう涙すら出ないぐらい

胸をえぐられるような
痛みを



何
言
っ
て
や
が
る
…



お前、
寂しくないのか



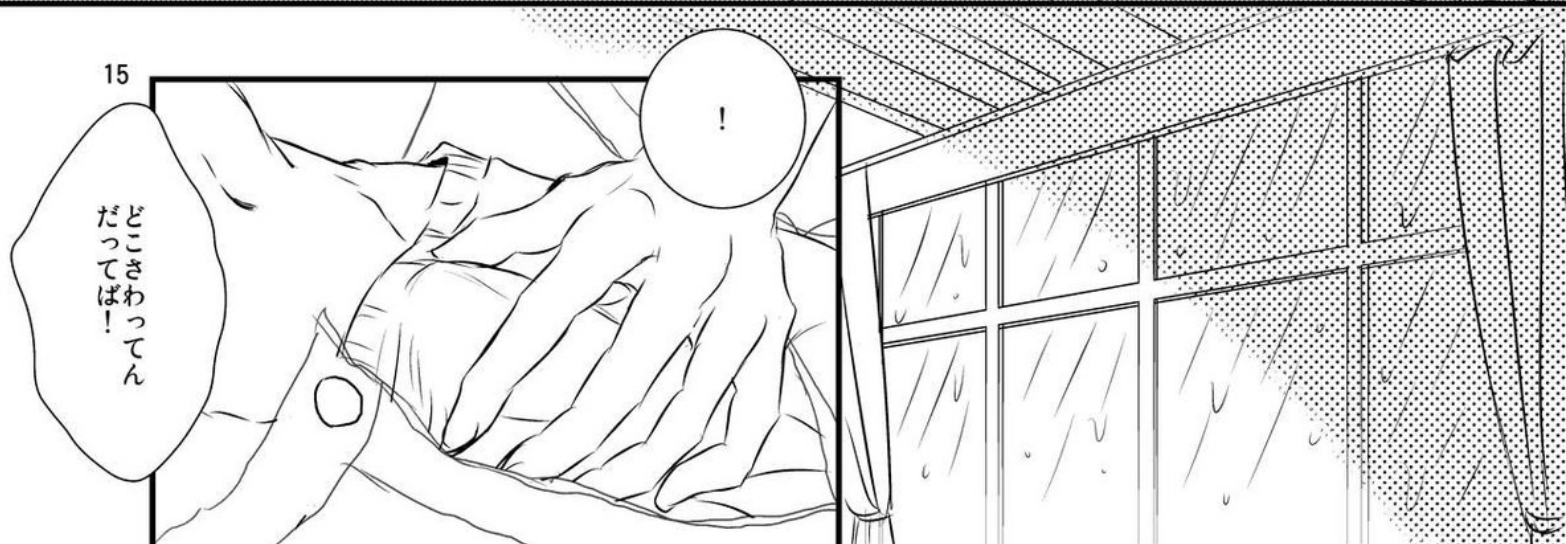
ず
っ
と
一
人
で

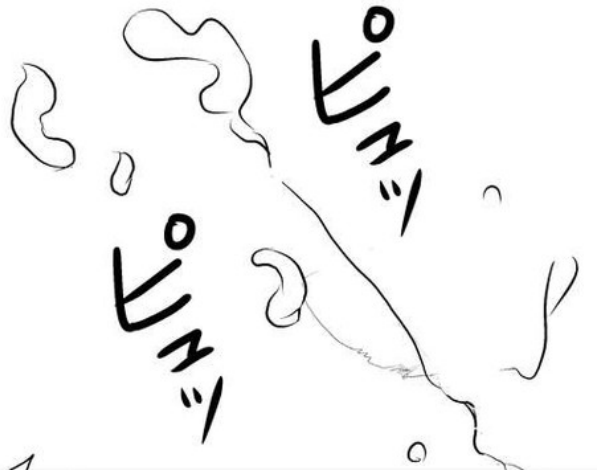
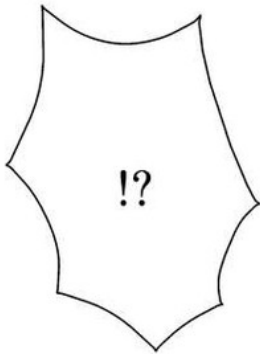


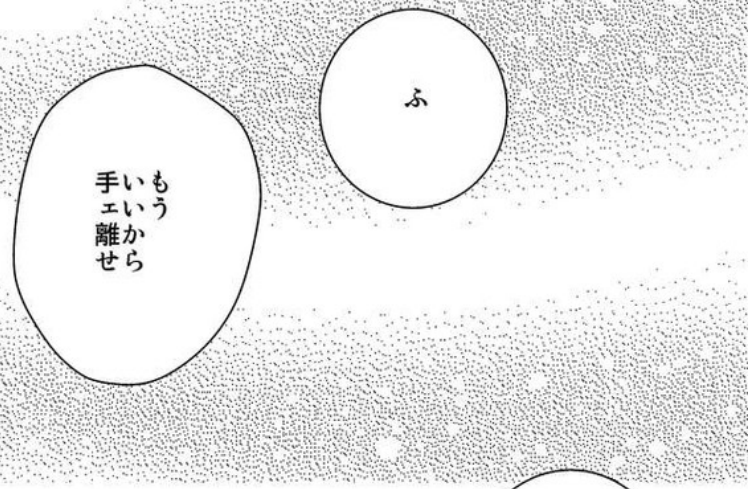
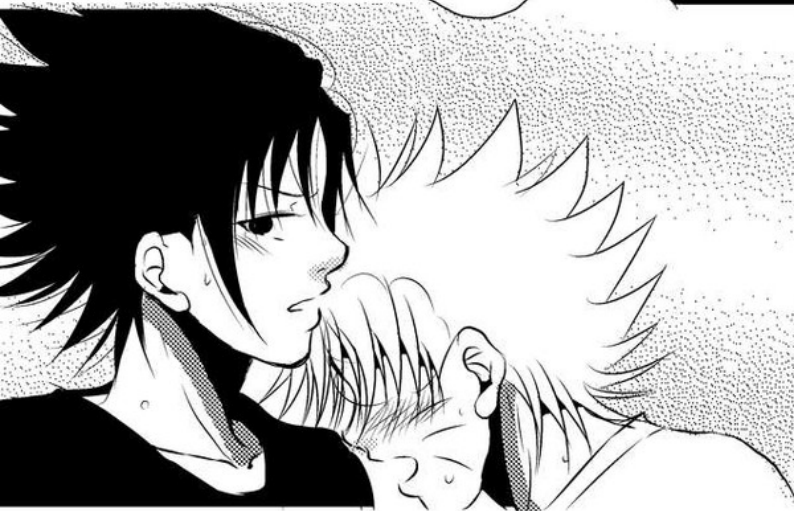
…



だ
っ
た
ら
ら
ど
う
だ
っ
て
い
う
ん
だ
？









ふ



.....

バカ

ぼんやりしてるから
顔についちまったら
じゃねえかよ!



早く
拭けよ!

何ほけっと
してんだよ



もう1回

ナルト?

もう1回
その顔
見せろってばよ

お前の
余裕のない顔
みたい

外はまだ雨

お前こそ
見せろ！

お前もな！

ここは
深い
海の底



「嵐」



あれから
雨が降る度

じゃあね、
サスケくん、
ナルト

サスケの家に
泊まるのが
当然のよう
になって

やべえ
降ってきた

最近、
雨多いな

帰り
うち寄れ

ナルト

最初は
ただのじゃれあい
思っていた
んだと

今日は
いいってばよ
イルカ先生家
行くし

ただお互いの
しごいて
出すだけだから

だけど
なんか最近
エスカレート
してる気がする
んだってば

え!?
嘘だろ...?
舐めんってば!



バカ!

早く出せって!

汚エよ

ドクツ

ドクツ

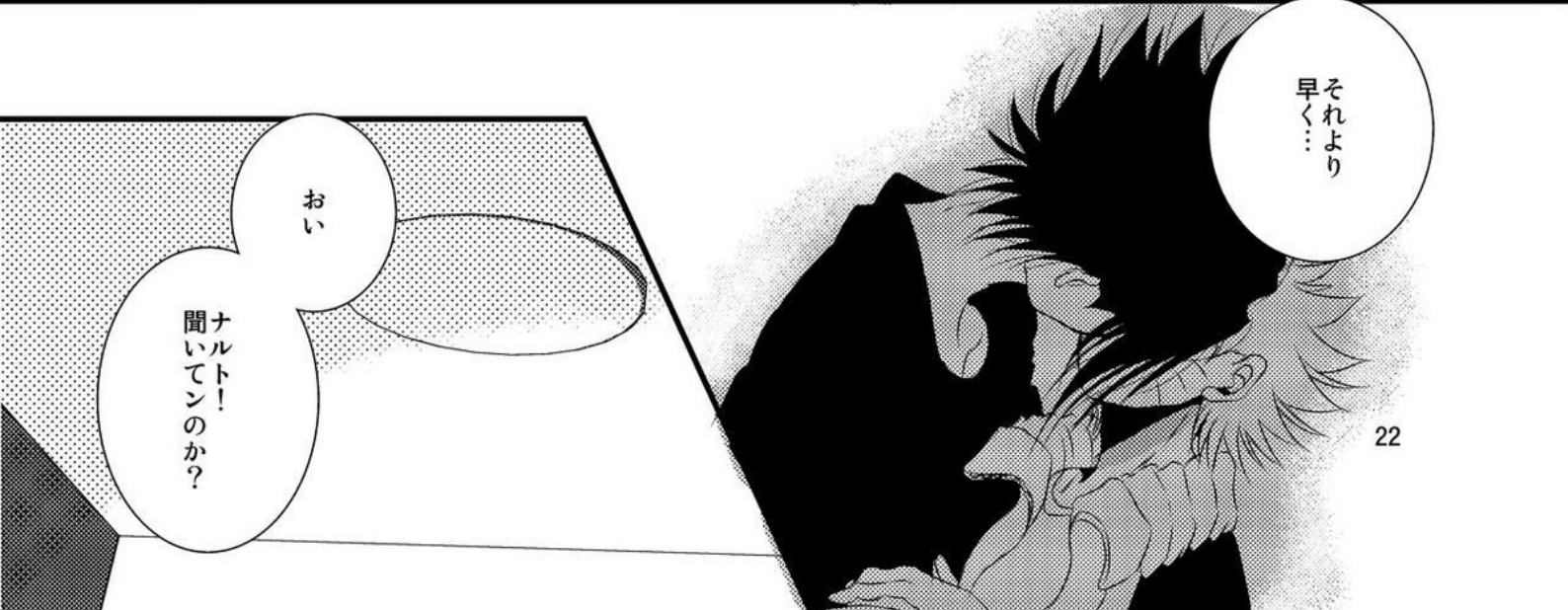
!

そんなの舐めんなんてば!!



別に

汚くなんか
ねエよ



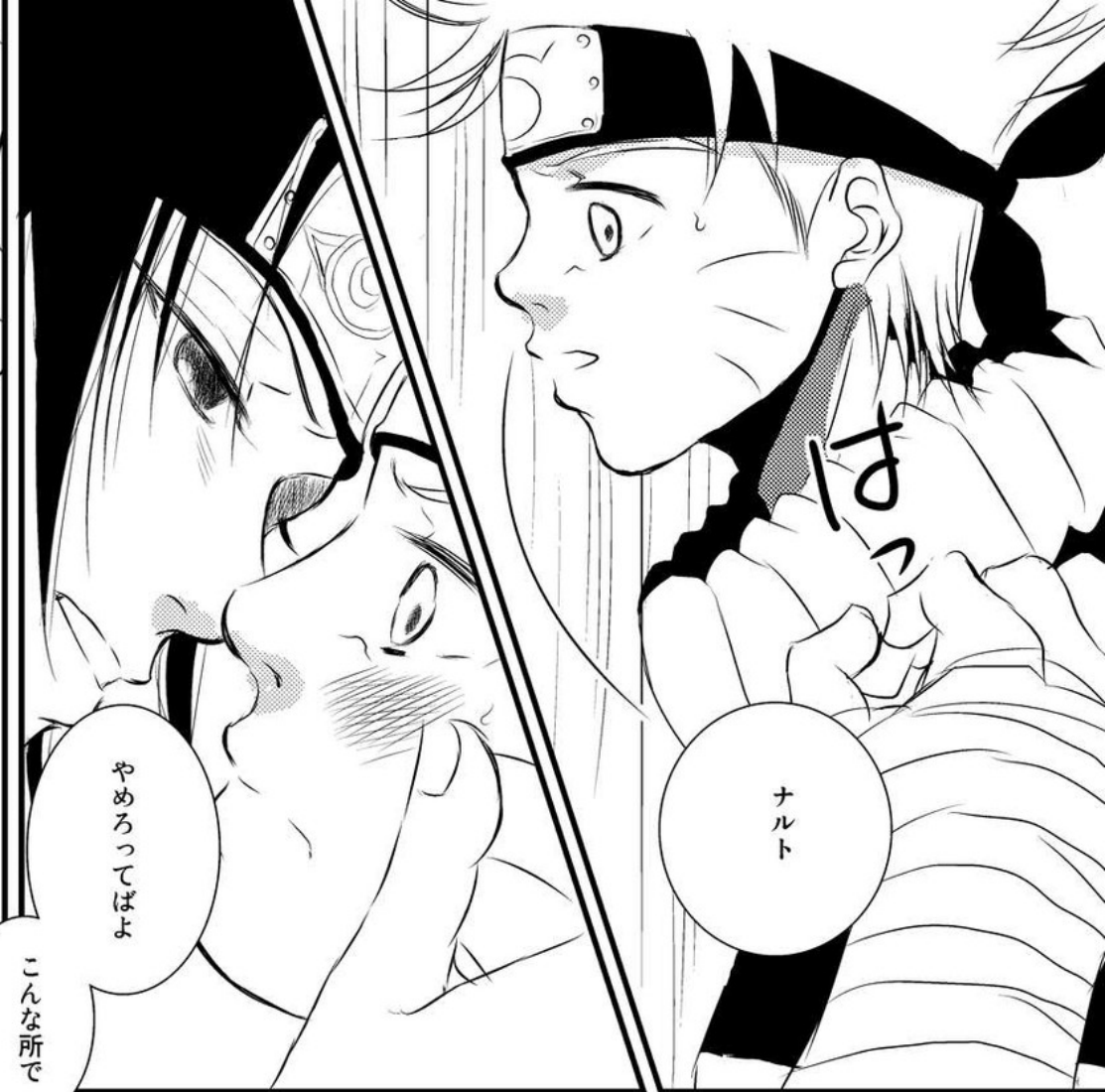
それより
早く...

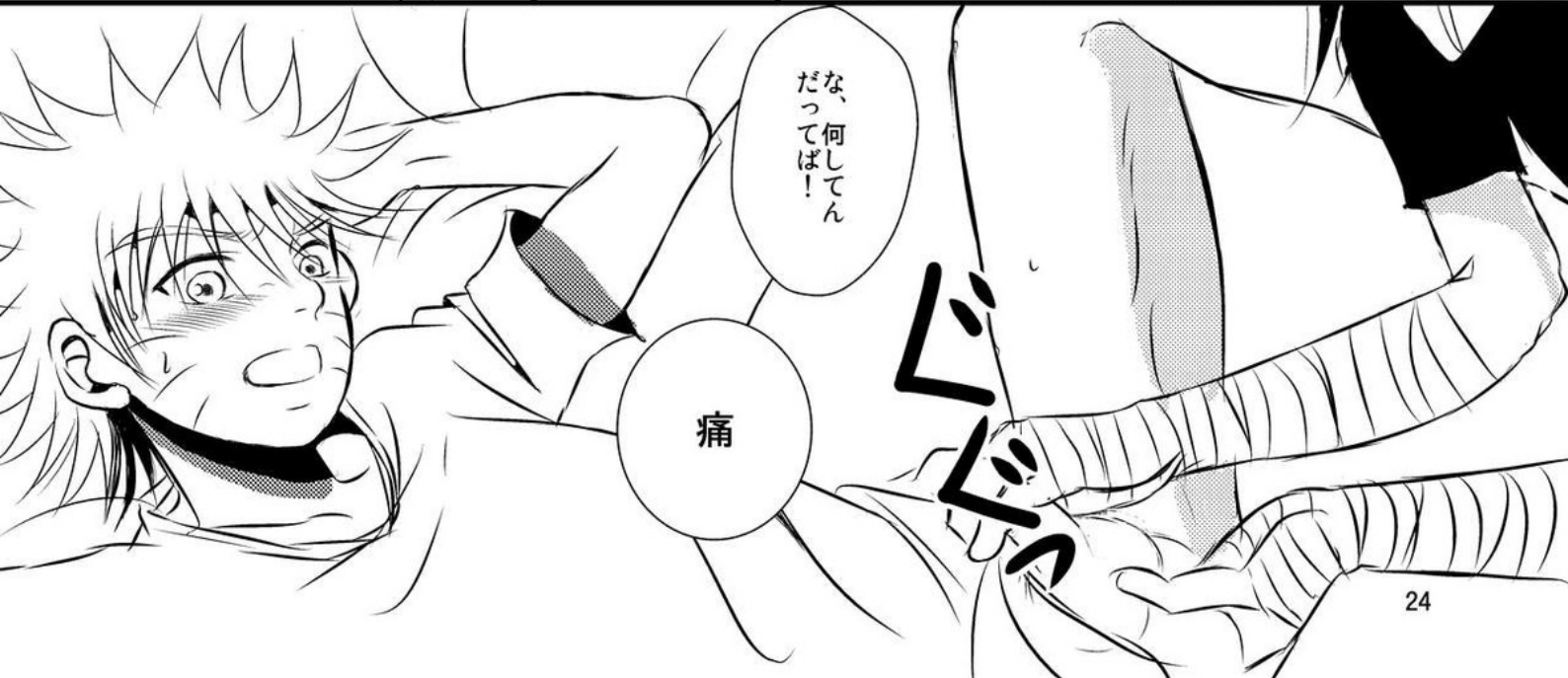
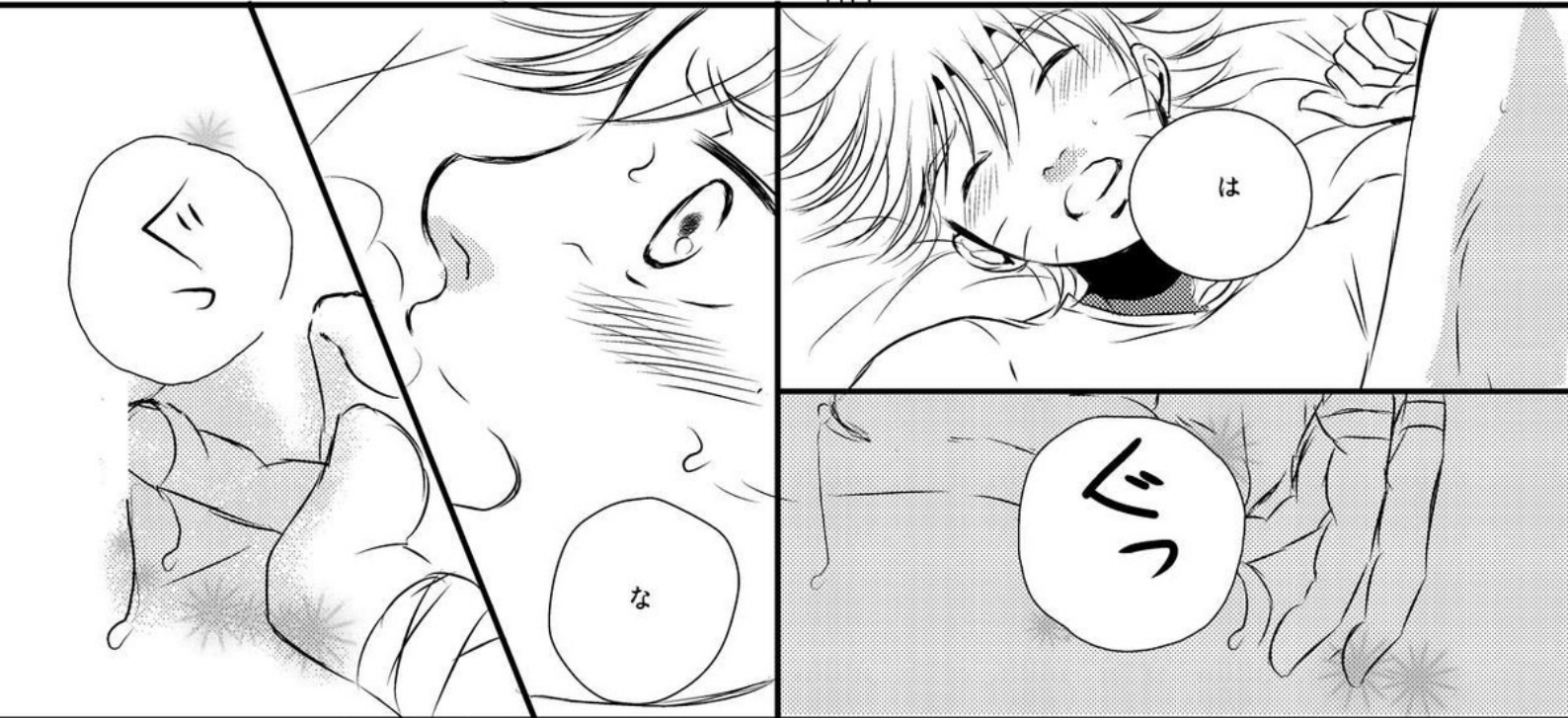
おい

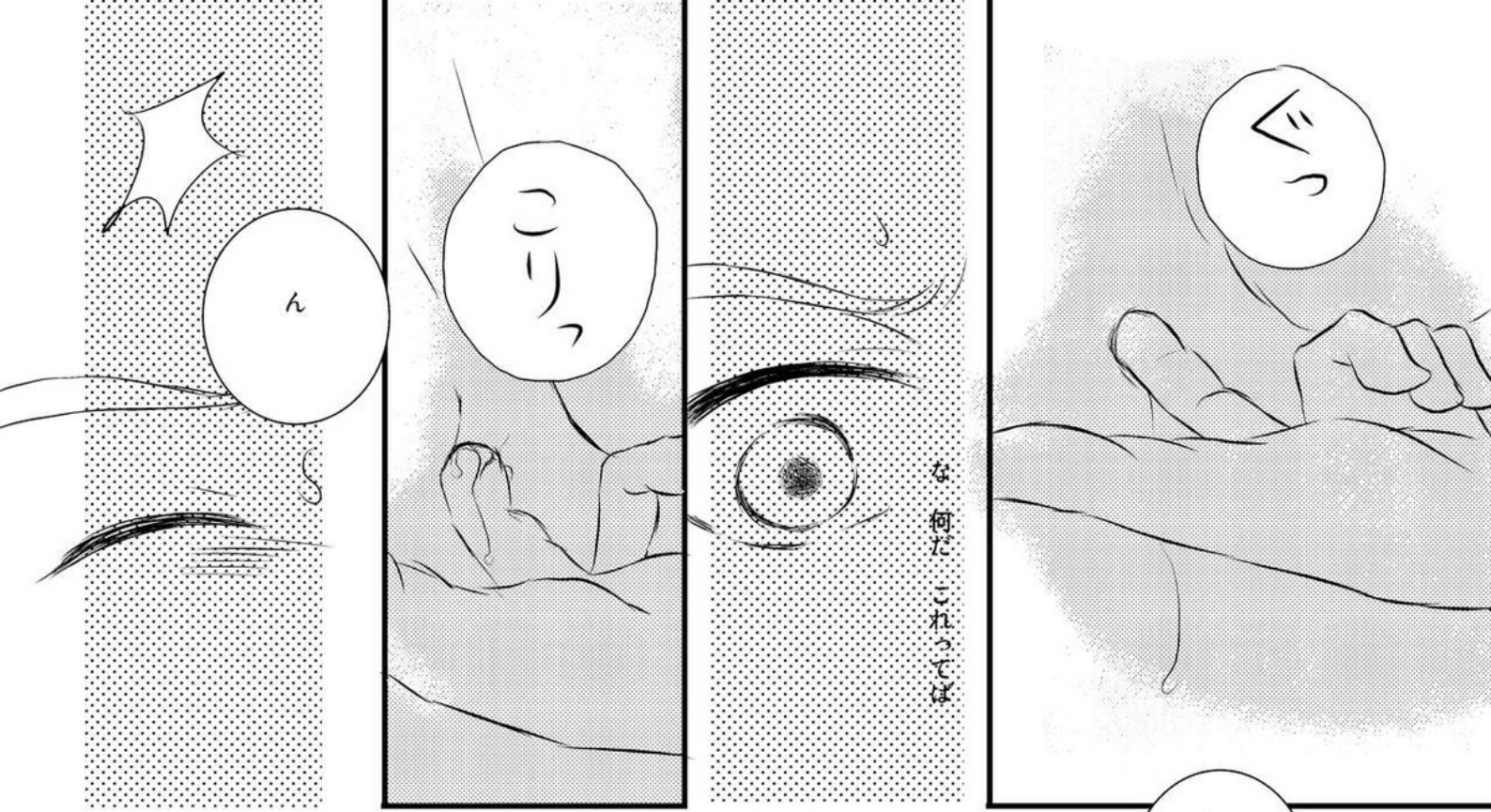
ナルト!
聞いてンのか?



23












ナルト




あのまま
逃げなかつたら、
思ってるオレは

かなりおかしいってば




ナルト

ナルト



アイツの声が
頭から離れない

アイツの触れた所が
熱をもってるみたい
に
熱い

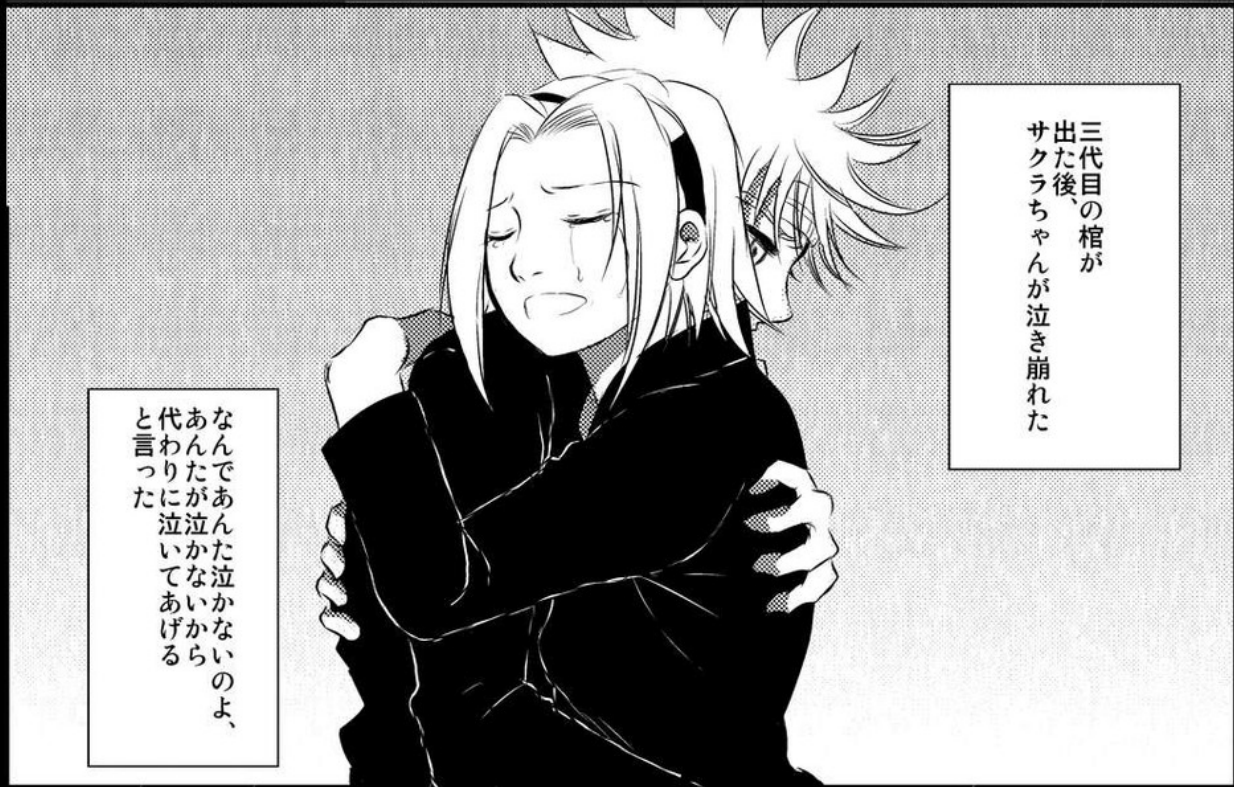


アイツの事
考えるだけで

胸が苦しい

END.

「楔」



三代目の棺が
出た後、
サクラちゃんが泣き崩れた

なんであんた泣かないのよ、
あんたが泣かないから
代わりに泣いてあげる
と言った



オレの腕の中で
サクラちゃんの
小さい肩が
震えていた

じいちゃんは
本当のじいちゃん
みたいにしたけど

オレは最後まで
泣けなかった



じいちゃんが
死んだって事実が
まだ
理解できないんだ

死ぬってば
何だってば

死んだら
どこへいくの

おい

そういえば
ずっと泣いてないって
ことに気づいた

ナルト!

——波の国以来——

ナルト!

.....

...すんのか?

今日は
イヤがんだな
ね



お前は
どこまでも
ウストラトンカチだな

何も
わかつちやいねえ!!

かぶっ

!

やめ

や

は

や

は

やだ

しゃる

しゃる

で、
出る……っ



れろっ

やだ

あっ

やだってば

舐めんなって!

れろっ

は



れろっ

!



今日はもうやめねえ

もうお前をオレのものにする



や...あっ

ぬちゃ
ぬちゃ



やめ

こぼ

ほお

ほお



何言って…

よく聞け

お前が
ウストラトンカチで

はつきり
言わねえと
わかんねえみたい
だから
1回だけ言う



お前が
好きだ

ナルト



サクラでも
誰でもねえ

お前が好きなんだ
オレは

だけど
オレはお前が
好きなんだ

…うそだ

嘘

嘘じゃねえよ

何回も言わせんな

だって、みんな
オレの事嫌って…

—だから
お前を抱きたいんだ



お前なんか
スカしてて
やなやつで

いっつも
イジワルで

ちゅっ

ちゅっ

びく



お、オレ?

わかんねーよ、
そんなの...

いいから、
お前はオレの事
どう思ってるだよ



びく

...お前は?



ヘンな事するし

はあ

はあ

オレが
こんなに
困ってるのに
全然わかんねえし

お前の事なんか
考えたくねえのに



はあ

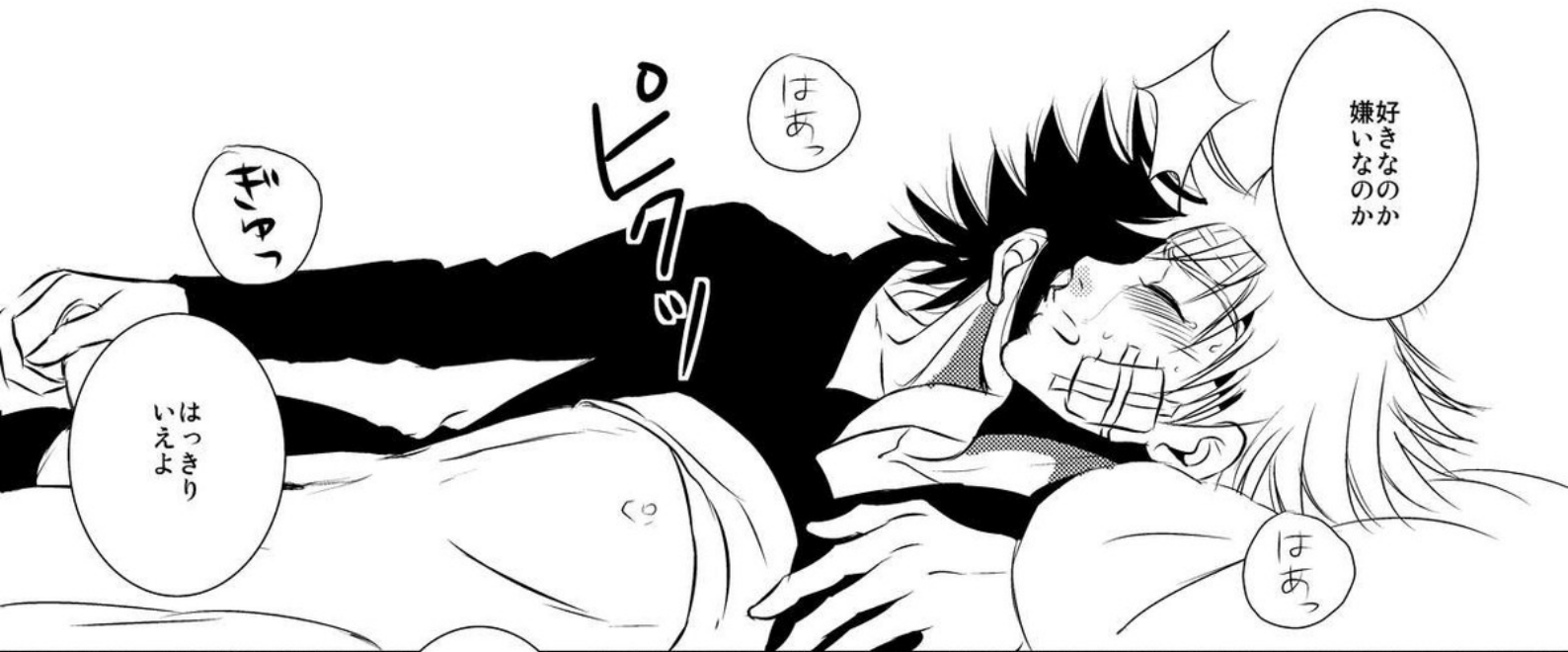
...オレの頭の中、

...い、いっばいに
...するし...

ちゅっ

はあ

もうわけわかんねえ



好きなのか
嫌いなのか

はっ

キヤッ

はっ
いえよ

はあっ



わ...

...わかんねえ

言えよ

キヤッ



嫌い

...だけど

大好きだ

だっば

オレも
お前が
大嫌いだ

そして
好きだ

大嫌いなお前も

大好きなお前も

はあ

オレのものに
してエんだ

はあ

お前の
全部の
オレに
くれよ





はあ

うっ



あっ

はあ

あっ



はあ

ああっ

ん

あ

あ

！
バカ

ヤ、
バイ

あ
びるっ

あんな
締めな



まだ
雨が降り続けている

しとすとと
静かに
優しく

その日

深い海の底

ナルト

もう一回
抱かせて

体を貰われる
痛みが

こんなに気持ちいいと
いうことを
初めて知った

二人ぼっち

END.



もう、
いい加減に
しろよ

「深海」



はあ



何回か
すりや、
気が済むんだよ

くわん



はあ



はあ



エピソード「Don't Leave me」

雨が降っている





今日は
また
アイツの家だ

ああ

どうして



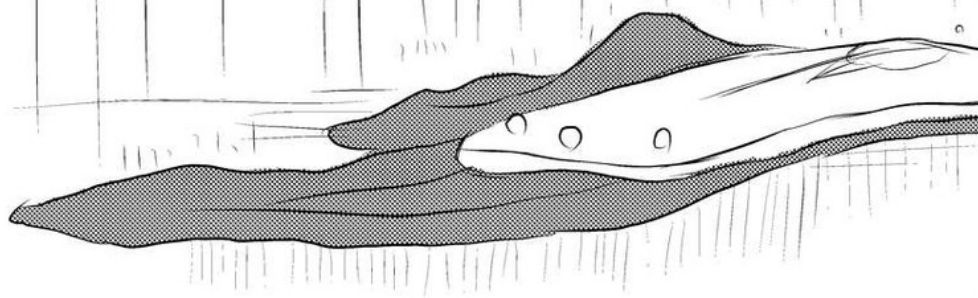
アイツの
お作りの
食べ物が

どうして

置いていくなだっば



何もしないで

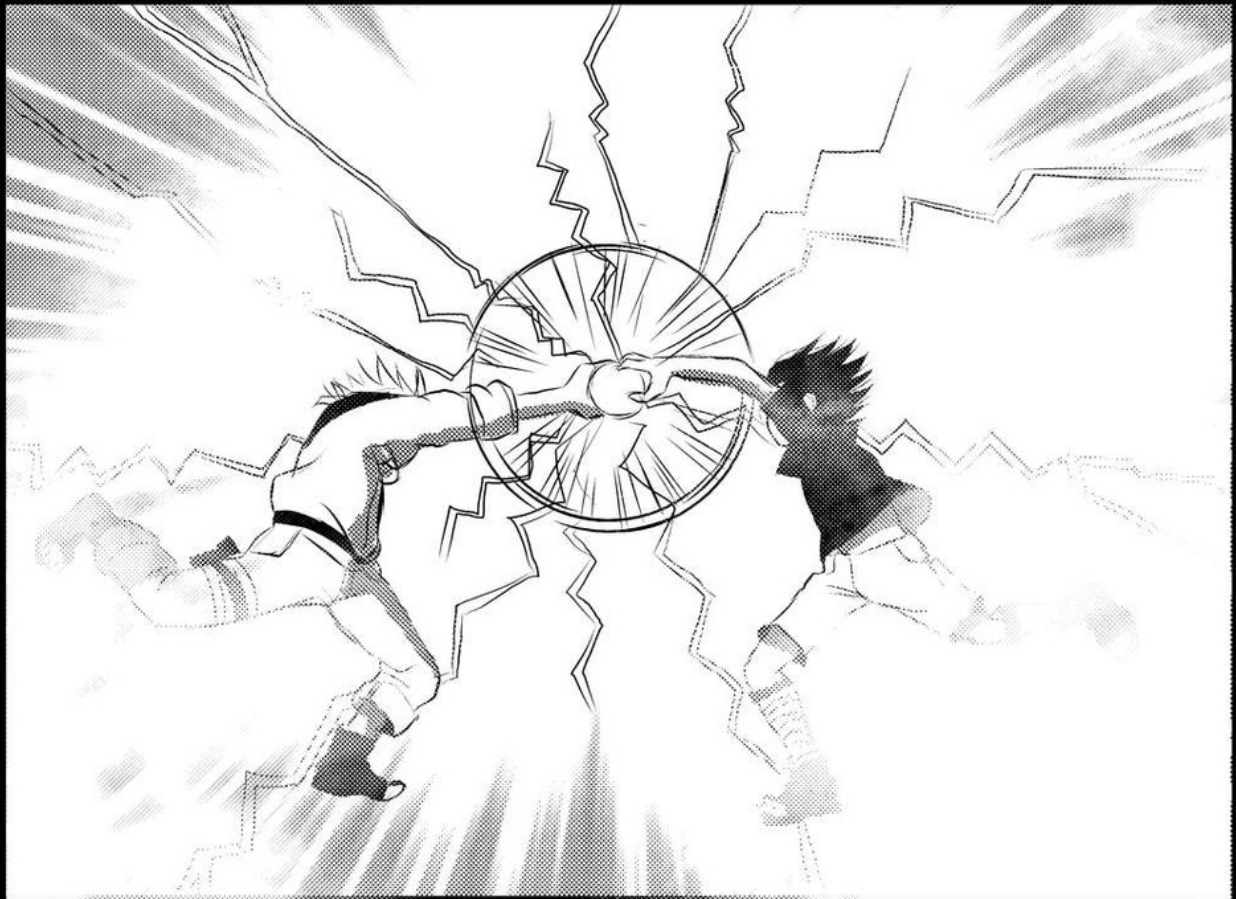


雨の音を
聞いていたい

もうオレは

お前のものなのに

どうして 置いて行くんだってば

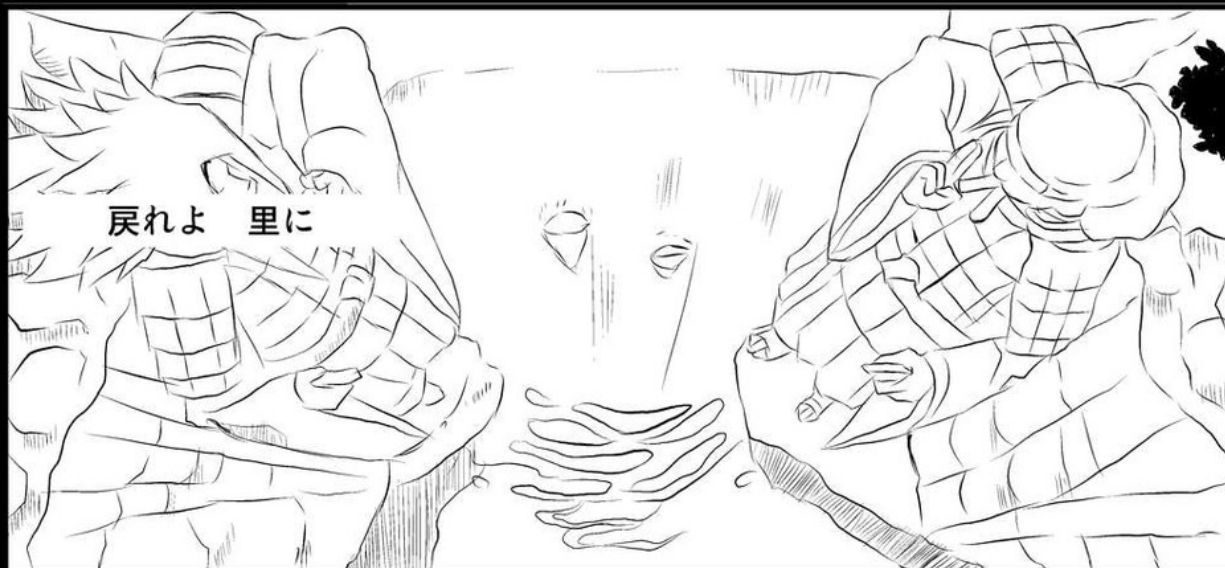


欲しいと 言ったのに 捨てていくの



もう オレは 他に 何も 望んでいなかったのに

お前に必要だと言われたあの日から



戻れよ 里に

おれは 生きていていいんだってこと わかったんだ



戻らないというなら

オレを殺してから 行けよ

だけど もう ひとりじゃ 生きていけなくなっちゃったんだってば



殺せよ

オレを貫けよ

いつもみたいに 何度も

もう オレはお前なしじゃ生きていけないんだ

ずっと オレのそばにいて



ずっと この手を 離さないで

ずっと 好きだって 言って。

END.



「楔」

発行日 2010/08/14
発行元 THE WORKS
印刷 (株) くりえい社
URL : <http://theworks-net.com/>
MAIL : info@theworks-net.com

この本は同人誌です。原作、出版社等とは一切関係ございません。
関係者への送付、一般や非同人の方への目に触れる行為、オークション等への
転売はなさないようにお願いします。
同人内でお楽しみください。



THEWORKS 